

第3項 第2回アンケート調査結果

1 調査の概要

（1）調査の目的

大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画について認知度やご意見を伺い、今後の大田区が取り組む観光振興推進の参考にするために実施した。

（2）調査の項目

①観光振興

- ・大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画の認知度
- ・「羽田空港の国際化に対応する仕組みづくり」の認知度
- ・「大森と蒲田を拠点とした都市観光への取り組み」の認知度
- ・大森・蒲田のにぎわい
- ・「水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり」の認知度
- ・「ものづくり」の見学や体験等を取り入れた観光ツアーの参加意向
- ・大田区観光振興プラン推進のための重点計画で取り組むべきこと
- ・大田区の特徴や魅力

（3）調査の設計

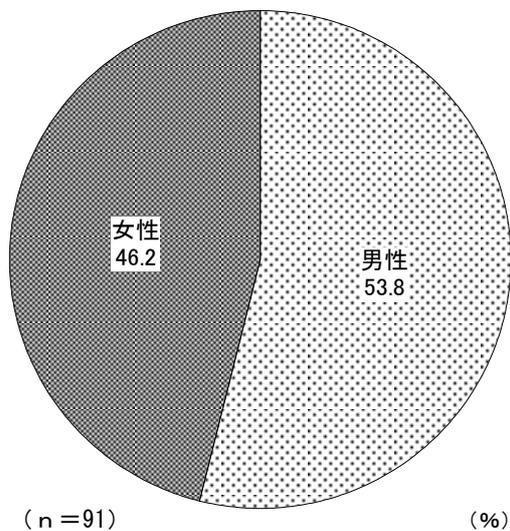
- ①調査対象 大田区区政サポーター（第2期）
- ②標本数 99サンプル
（うち郵便によるサポーター32名、Eメールによるサポーター67名）
- ③調査期間 平成25年8月16日（金）～平成25年8月26日（月）

（4）調査票回収結果

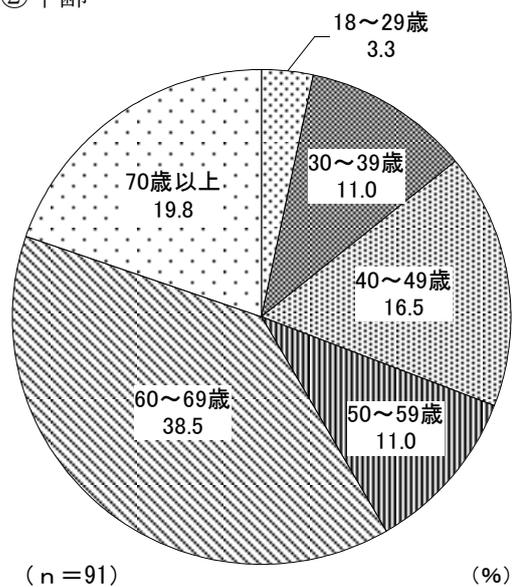
- ①調査票配布数 99票
- ②調査票回収数 91票（うち郵便32票、Eメール59票）
- ③有効回収率 91.9%

(5) 回答者の属性

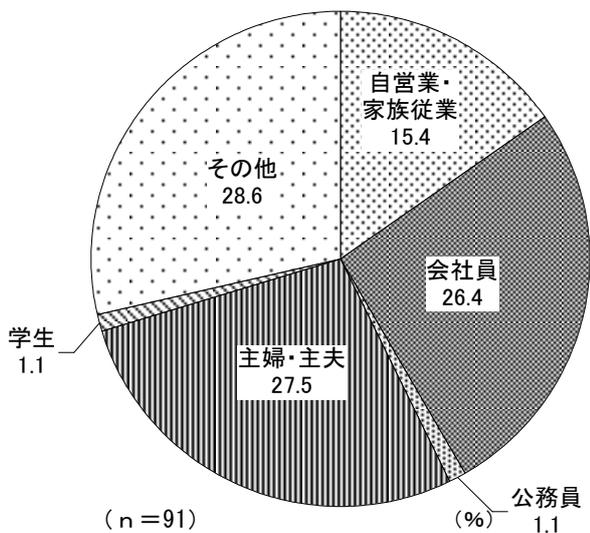
①性別



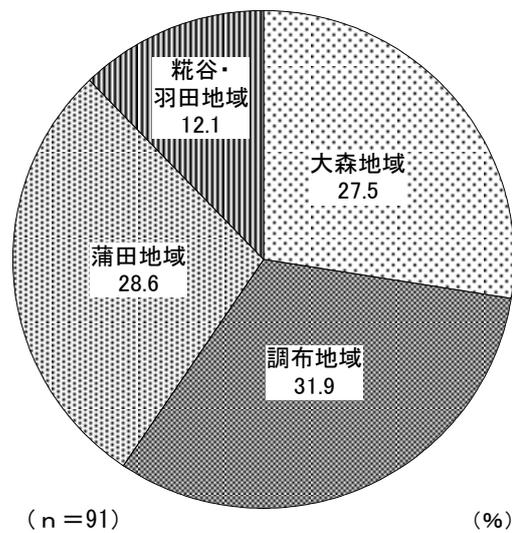
②年齢



③職業



④居住地域



II アンケート調査（第2回）

（6）担当課コメント（観光課）

平成25年度は、21年3月の大田区観光振興プラン策定から5年目を迎え、プラン実現のための重点計画を見直しする時期にあたります。そこで、これまでの5年間を振り返り、今後の新たな重点計画の立案の参考とするため、アンケートにご協力をいただきました。今まで観光課が進めてきた観光振興プラン施策の、区民の皆様における認知度合やご意見を伺わせていただいております。

大田区観光振興プランそのものの認知度はあまり高くはありませんでしたが、『来～る大田区大使』や『羽田空港国際化キャンペーンイベント』、大田観光協会で行った『おおたの桜スタンプラリー』・『大森ふるさとの浜辺公園でのカヌー教室』等の参加型イベントを中心に、プランに基づく施策については比較的認知度が高いという結果がでました。

特に大田区のものづくりを観光資源とする産業観光ツアーの取組みについては、「参加したい」が約9割と大変高い数値となりました。

今回いただきましたご意見を参考に、今後の観光振興施策に取り組んでまいります。

2 観光振興

(1) 大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画の認知度

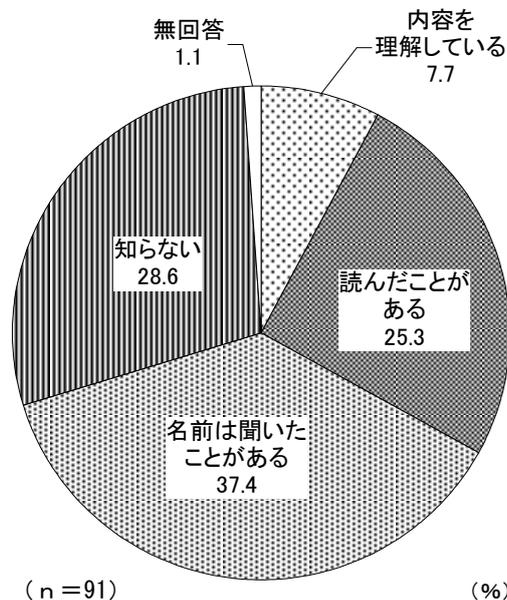
大田区は、東京・首都圏の空の玄関口である羽田空港を擁するとともに、池上本門寺や馬込文士村などの歴史・文化的な環境、多摩川や臨海部の水環境、身近で特徴的な公園・レクリエーション資源などが豊かなまちですが、これらの資源は、必ずしもこれまでの観光の視点からは誘客力のあるものばかりではありませんでした。

しかし、見せ方や伝え方の工夫、他の資源との連携により、観光資源としての新たな魅力が顕在化する可能性を秘めているとともに、観光による交流の振興を引き金に、地元商店街やものづくりを中心とした中小企業の活性化により、住んでいる人が、いきいきとしたまちづくりが期待されます。

「大田区観光振興プラン」は、官民をあげて取り組むべき今後の大田区の観光についてとりまとめたもので、具体的な事業手法や事業内容などとともに、事業推進にかかわる役割分担などを明らかにしています。

問1 大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画をご存知ですか。

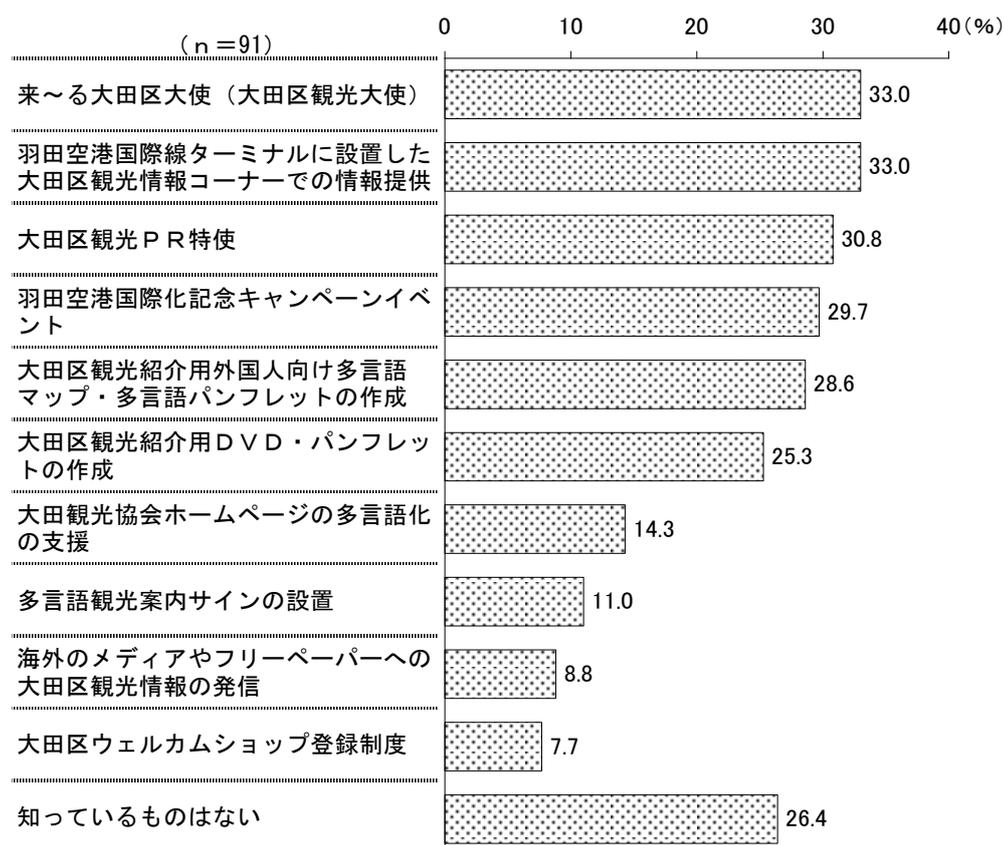
(○は1つ)



大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画を知っているか聞いたところ、「内容を理解している」が7.7%、「読んだことがある」が25.3%、「名前は聞いたことがある」が37.4%となっている。「知らない」は28.6%である。

(2) 「羽田空港の国際化に対応する仕組みづくり」の認知度

問2 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、「羽田空港の国際化に対応する仕組みづくり」を挙げています。平成22年の羽田空港国際化を契機に大田区では、外国人旅行者の誘客等をめざし、さまざまな取り組みをしてきました。以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。(〇はいくつでも)

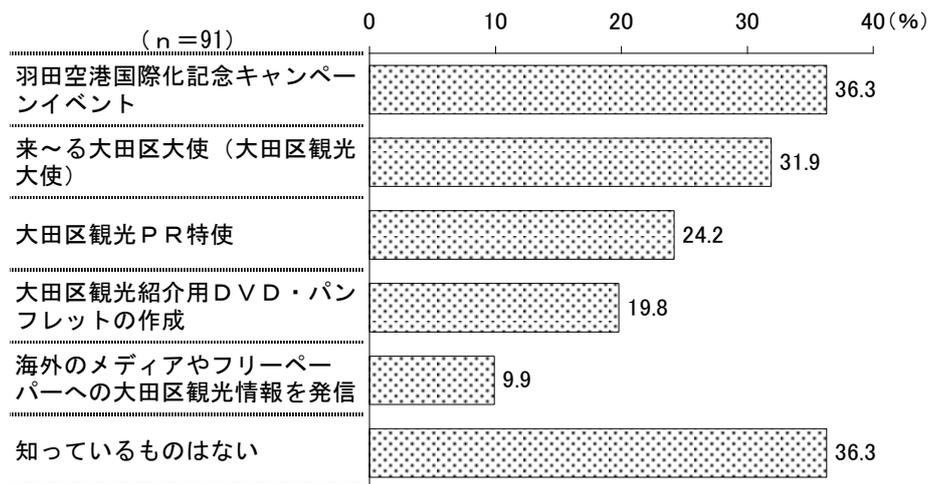


「羽田空港の国際化に対応する仕組みづくり」に関する取り組みのうち、知っているものは何か聞いたところ、「来～る大田区大使 (大田区観光大使)」と「羽田空港国際線ターミナルに設置した大田区観光情報コーナーでの情報提供」がともに33.0%で最も高く、次いで、「大田区観光PR特使」(30.8%)、「羽田空港国際化記念キャンペーンイベント」(29.7%)、「大田区観光紹介用外国人向け多言語マップ・多言語パンフレットの作成」(28.6%)などの順となっている。

(3) 「大森と蒲田を拠点とした都市観光への取り組み」の認知度

問3 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、大森・蒲田を大田区のにぎわいの中心拠点であると位置づけ「大森と蒲田を拠点とした都市観光への取り組み」を挙げています。

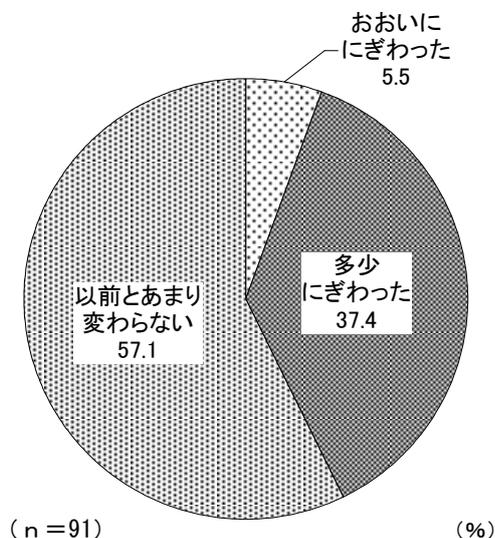
以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。(〇はいくつでも)



「大森と蒲田を拠点とした都市観光への取り組み」に関する取り組みのうち、知っているものは何か聞いたところ、「羽田空港国際化記念キャンペーンイベント」が36.3%で最も高く、次いで、「来～る大田区大使 (大田区観光大使)」(31.9%)、「大田区観光PR特使」(24.2%)、「大田区観光紹介用DVD・パンフレットの作成」(19.8%)、「海外のメディアやフリーペーパーへの大田区観光情報を発信」(9.9%)の順となっている。

(4) 大森・蒲田のにぎわい

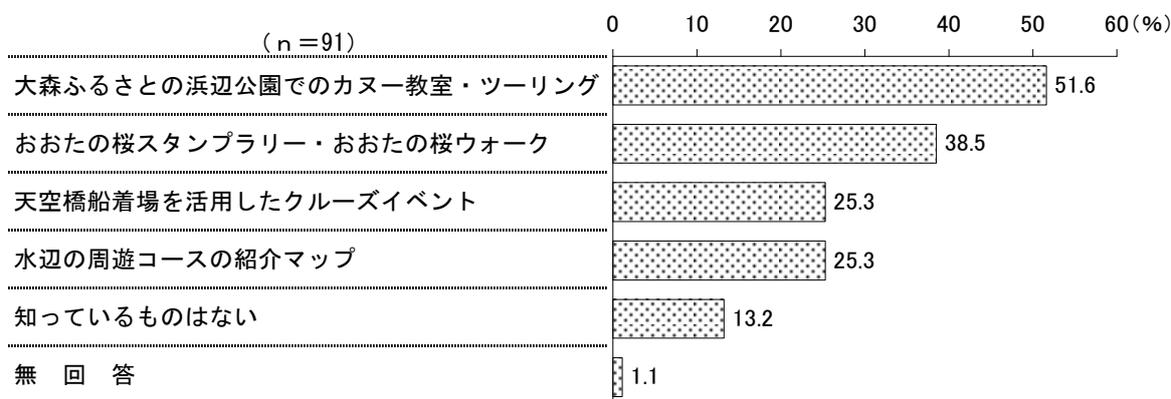
問4 ここ5年間で、大森・蒲田のにぎわいは活性化したいと思いますか。(○は1つ)



ここ5年間で、大森・蒲田のにぎわいは活性化したと思うか聞いたところ、「おおいにぎわった」が5.5%、「多少にぎわった」が37.4%で、「以前とあまり変わらない」が57.1%となっている。

(5) 「水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり」の認知度

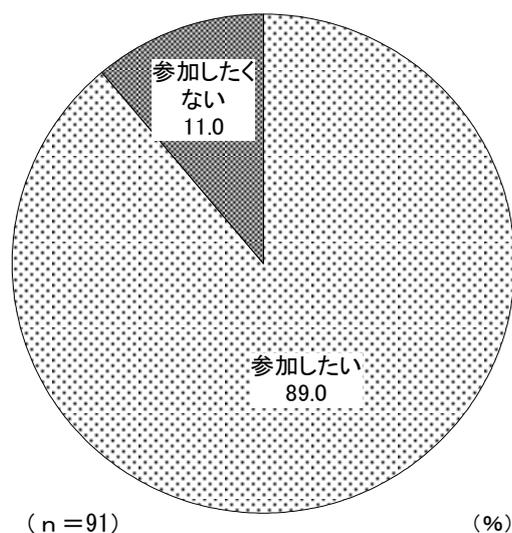
問5 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、東京湾や多摩川に隣接する地勢をいかし「水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり」を挙げています。以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。(○はいくつでも)



「水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり」に関する取り組みのうち、知っているものは何か聞いたところ、「大森ふるさとの浜辺公園でのカヌー教室・ツーリング」が51.6%で最も高く、次いで、「おおたの桜スタンプラリー・おおたの桜ウォーク」(38.5%)、「天空橋船着場を活用したクルーズイベント」、「水辺の周遊コースの紹介マップ」(ともに25.3%)の順となっている。

(6) 「ものづくり」の見学や体験等を取り入れた観光ツアーの参加意向

問6 大田区の大田区観光振興プラン推進のための観光施策の中で重点的に取り組む事業として、『世界に誇る「おおたのモノづくり」をみせる仕組み』を挙げています。今年度から、大田区のものづくりを観光資源化するために、ものづくり見学を受け入れる工場のデータベース化や受入環境整備、モニターツアーを実施していきます。あなたは、その「ものづくり」の見学や体験等を取り入れた観光ツアーに参加したいと思いますか。(○は1つ)



大田区のものづくりを観光資源化するための、「ものづくり」の見学や体験等を取り入れた観光ツアーに参加したいと思うか聞いたところ、「参加したい」が89.0%と高くなっている。

（7）大田区観光振興プラン推進のための重点計画で取り組むべきこと

問7 大田区では今年度、大田区観光振興プラン推進のため、今後5年間の重点計画を新たに策定し、観光振興を進める予定です。
この重点計画で是非取り組んだ方がいいと思われる地域やトピック、観光施設、キーワード等がありましたら、具体的にお書きください。

大田区観光振興プラン推進のために今年度策定する予定の今後5年間の重点計画で、是非取り組んだ方がいいと思われる地域やトピック、観光施設、キーワード等を自由記述形式で聞いたところ、80人（87.9%）から104件の回答があった。内容を分類した上で、以下、原則として記述の原文を掲載する。

1 観光ガイド、PR（18件）

- 景観計画（自然景観、文化・歴史景観など）と連携した観光拠点の発掘・整備・地域に根付くまち歩きガイド（自然、商業、工業、文化・歴史など）と連携・拡大強化。
（男性・60～69歳・調布地域）
- J R蒲田駅の大型化で品川や川崎横浜に行かなくても東京が体験できるようにする。京急と東急を連結して大田区全体で盛り上げられるようにする。大田区民に大田区体験をさせ、宣伝要員に育てる。多摩川などで本格的なマラソン、自転車、水泳などのスポーツ施設をつくり、トライアスロンなどの練習が安全にできるようにしてほしい。大田区民全員参加のボランティア、研修、資格、教育、運動をお金をかけずに開催してつながりを作してほしい。大田区に住んでいても全く情報が入ってこないのもっとメールで大田区内に営業してほしいです。（男性・30～39歳・調布地域）
- 大田区には約2万人の外国人が居住しており羽田国際空港もあることから日本の玄関口、文化の接点としてのアピールをしたい。まずは大田区居住の外国人をネットワークして羽田空港や羽田地区のガイドに参加してもらい母国向けに発信してもらいたい。また大田区のイベント等で各国の文化も紹介してほしい。（男性・60～69歳・糎谷・羽田地域）
- 区長が率先して羽田空港や品川、横浜といった、蒲田・大森を通る京急、京浜東北線の駅で大きくPRすべき。区長がメディアに取り上げられるのは、京急蒲田通過問題や江東区との領土問題といった負なことばかり。本当に大田区を活性化させたいのか？その姿が全く見えない。（男性・18～29歳・糎谷・羽田地域）
- 京急蒲田駅からの観光案内、総合案内等を充実させ、宿泊施設や商店の誘致などで周辺を充実させることで、ハブとしての利用をもっと考えることは、観光客への利便だけでなく生活者としても魅力的だと思います。（女性・60～69歳・糎谷・羽田地域）
- トランジット時間別の観光ルート作り。（男性・70歳以上・蒲田地域）
- 大森・蒲田にそれぞれ観光客案内所を設置し各国からの観光客の利用性に答える。
（女性・70歳以上・大森地域）

- 我が国は先進国でありながら国際的にはコミュニケーションが乏しく不足しがちでその能力に遅れがあると思います。お隣の国、韓国でははやくからその教育に力をいれ、例えればロビー活動に於いてワールドカップを日本単独開催から共同開催に持ち込んだ実績や近々では米議会を動かし日韓問題である銅像を建て国際的にすべくアピールしています。日本でもコミュニケーションツールとしての英語教育に韓国でも運営されている英語村（日本語禁止）のような施設を日本への玄関口である羽田空港跡地などに国と協力し日本独自のものを日本初で設立運営をして欲しいと考えます。（男性・60～69歳・糎谷・羽田地域）
- いかに区民等に知らしめるかが問題である。一つの方法としてパンフレットやインターネット等でいろいろ紹介しているが部分的なものになってしまう。有料でもいいので一冊にまとめ手元においておき手軽にちょっと出かけてみようというものがあればと思う。又、住民等から紹介して欲しいものを取り寄せるのも（男性・70歳以上・調布地域）
- 導入部というか大田区のユルキャラは何でしたっけ。（男性・70歳以上・調布地域）
- 羽田空港が国際化され区も一生懸命広報に勤めてくれております。このことは良く理解していますがもう一步踏み込み日本に見える観光客が大田区を一巡するコースを旅行社とタイアップして実施してもらえたら、冷えこんでいる街の商店にお金が落ちることまぎれないことと思います。ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。（女性・70歳以上・糎谷・羽田地域）
- 観光ルート（史跡別・工場所・商店街別等）を策定し個人的にまたはイベントにおいて繰返し活用するよう習慣付ける体制を構築する都度、観光ルートを作っているようでは大田区の観光の周知に寄与しないばかりか、観光振興は発展しない。（男性・60～69歳・糎谷・羽田地域）
- 地図パンフレット作り。（男性・50～59歳・蒲田地域）
- 観光施設は大田区民プラザです。キーワードはオーちゃんです。町で見かけます。（女性・50～59歳・蒲田地域）
- 蒲田駅周辺に、大田区の歴史や幅広い活躍そして未来への展望などを紹介した仮称大田区館の様な施設が一館あってもよいのではないかと思います。区内外者がそこへ行けば観光施設等も一目瞭然でわかるというように。（女性・60～69歳・蒲田地域）
- パンフレットが多数同封されているが、どこに置いてあるのかわからない。観光協会の事務所の場所がよく分からない。もっと人が通るところ目に付くところに移転してはどうか（女性・70歳以上・蒲田地域）
- 観光客のターゲットを正面から行っても、日本を代表する例えば富士山、京都などにはかなわないと思う。それよりもいわゆるバックパッカー的旅行客をターゲットにして実は日本・東京にはこんな面白いところがあると戦略を変えた方がいいと思う。工場とアートの融合。羽田神社、六郷神社の祭りの活用、多摩川河口～東京湾・呑川の有効利用。いわゆるオタク文化の聖地化など。（男性・50～59歳・蒲田地域）
- 不勉強ですみません。大田区というと羽田工業しかないのでしょうか？京急あたりの下町～J Rあたりの商業地区～山王・久が原・田調の山の手という東京都の縮図のような町のうたい方はないのでしょうか？（女性・60～69歳・調布地域）

2 自然・歴史・芸術・文化 (16件)

- 馬込文士村。(2件。女性・30～39歳・大森地域、男性・60～69歳・大森地域)
- 馬込文士村と言うが、どこにどの作家関連の家などがあるのか殆ど知られていない。大森駅の西口にある神社に登る参道に看板があるのを見たことがあるぐらい。また、文士村を巡るツアーなどを企画してみるのも一策かも。(男性・60～69歳・調布地域)
- 重点計画では「歴史」や「文学」などに関わる地域を特にスポットをあてる。大田区の著名人やテレビ放映の成果を継続的に活用する。推進にあたっては高齢者、サラリーマンOBなどの活用が重要であり、NPO、ボランティアのメンバーあるいはサポーターとしての、育成が大切である。「観光」と「健康」「スポーツ」「グルメ」などを統合した特徴ある施策してほしい。(男性・60～69歳・調布地域)
- 「大田文学」(大田区を描いた小説等)を発掘し、観光資源化することを提案致します。区民大学(地域学習のススメ)で既に発掘に取り組んでいます。更に、著名な作家に大田区を描いてもらうことも提案致します。どっと観光客が増えます。
(男性・60～69歳・調布地域)
- 多摩川古墳群と雪谷の大塚は、地味な素材かもしれませんが歴史的に価値のあるものです。大田区の台地は太古の昔より人々が暮らしております。各地に遺跡も発掘されており切り方によっては面白い発見もあるのではと思います。大田区の歴史同好会もどこかにあったと記憶しています。(女性・50～59歳・調布地域)
- 文学、音楽、美術、映画、鈴ヶ森、池上本門寺、桜、梅園など。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 池上本門寺やその周辺地域。多摩川古墳群。(男性・40～49歳・蒲田地域)
- 桜以外のお花が美しいところを皆さんにお見せしたいです。(特に色がきれいな種類)
(女性・60～69歳・調布地域)
- 羽田空港の国際化にともない日本の文化的なさを紹介する施設や舞台があってもよい。茶道・華道・踊りなど、民踊(盆踊りと太鼓etc)、大田区内の祭り。
(女性・70歳以上・蒲田地域)
- 洗足池がとても綺麗なので宣伝して欲しい。そばに釣堀もあります。
(女性・60～69歳・大森地域)
- 風光明媚な洗足池。(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)
- 黒湯。(男性・40～49歳・蒲田地域)
- 東京でも珍しい黒湯の温泉が、多い地域です。近代的なビルも少しはいいですが、やはり、古い良さも大切にしたいです。(女性・60～69歳・大森地域)
- 温泉(黒湯等)が沢山有るので入浴の気持ちよさをもっとアピールしたらよいと思います。入浴の仕方ははっきりと告知すること。中途半端はダメ。(女性・50～59歳・調布地域)
- 銭湯(温泉)。外国の方に銭湯マナーを教える。(男性・50～59歳・蒲田地域)

3 交通アクセス、宿泊 (14件)

- 各観光スポットを結ぶ自転車ネットワーク。(男性・50～59歳・大森地域)
- 放置自転車対策の強化・区内の循環バスの走行。港区、中央区では取り組み済み。
(女性・30～39歳・大森地域)

- 海外にこの計画をPRすること、そして、大田区マイクロバスを恒常的に運用して海外の方々に観光・ものづくりの見学をしていただく。(男性・70歳以上・大森地域)
- 京急エリアの見直し、羽田空港からのアクセス等、京急・東急・JRのアクセスを分かりやすくするなど。特に京急蒲田と東急・JR蒲田をシャトルバスで結ぶなどしてほしいと思う。(女性・30～39歳・大森地域)
- 交通手段で北東方面はよいが東西方面が大変です。京急と東急がバスの相互乗り入れができれば調布地域から羽田地域の移動が良くなり観光でもメリットはあると思います。
(男性・60～69歳・調布地域)
- 羽田空港跡地開発・天空橋・羽田空港船着き場の有効活用(定期便就航)・羽田空港船着き場前のバス停名称変更・トランジット客向けの空港拠点の観光周遊バス運航。
(男性・30～39歳・糀谷・羽田地域)
- 京急線は羽田空港に直結しているにも拘らず品川から素通りするだけの路線になっています。JRと京急間の分断感が強く、移動は簡単ではありません。観光資源である大森、例えば馬込文士村等への京急側からのアクセスを良くする、案内を密にするだけでも違ってくるのではないかと思います。(女性・60～69歳・糀谷・羽田地域)
- 羽田からのJR蒲田へのアクセス、外国人が泊まれるホテル。(男性・50～59歳・蒲田地域)
- 羽田空港の整備、蒲田駅(JR・京急)周辺への誘導。(男性・60～69歳・蒲田地域)
- 空港、モノレール、競艇場、東急線、京浜急行、屋形船。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 蒲田～羽田空港までのコミュニティバスを運行してほしい。(女性・60～69歳・蒲田地域)
- 羽田空港を意識しない方がよいと思う。東京スカイツリーのように施設内は集客するがその周辺は困難としている。交通のアクセスの良し悪しが観光振興の決め手と思う。
(男性・60～69歳・大森地域)
- 羽田空港国際化といっても成田に比べまだまだ発着数も少なくツアー代も高額です。その解決が第一と思います。一昨年バりに羽田から行きを本当に楽だと思いました。海外からのお客様もそうでしょうか。成田の事情もあるでしょうから。(女性・70歳以上・調布地域)
- タマちゃんバスについて、もっと観光的な売りは出来ないのでしょうか？土・日だけでも馬込文士村→池上本門寺界限→六郷上水→桜坂などのもっと他の区の人が来たくするようなコースを考えてみても。他区ですが台東区・文京区・渋谷区のコミュニティバスは楽しく利用しております。我が大田区にも切に望みます。(女性・60～69歳・調布地域)

4 まちづくり、商店街(11件)

- 大森、旧東海道。(男性・60～69歳・大森地域)
- 蒲田。(女性・50～59歳・蒲田地域)
- キネマ通り、キネマフューチャーセンター、区民活動コーディネーターネットワーク、大田区の商店街、各町内会連携、PTA連携、防災体験訓練実施。
(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 蒲田・大森の大型店舗の開発・誘致。(男性・60～69歳・蒲田地域)
- 本門寺、池上梅園、松濤園、本門寺通り商店街、池上駅周辺。(男性・60～69歳・大森地域)
- 区内商店街の江戸時代風な、まちづくりの整備。(男性・70歳以上・大森地域)

II アンケート調査 (第2回)

- 駅前等のメインストリートをもっと安全で、歩きやすくしてほしい。地下式の駐輪場の整備を進めてほしい。(男性・40～49歳・大森地域)
- 山王をもっと高級住宅地としてアピールすること。ジャーマン通りをかつてのように外国人の住んだような異国情緒あふれる通りにすること。(女性・30～39歳・大森地域)
- 商店街の多さ。大森の海苔やこのエリアでしか買えない商品のアピール。
(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 「食」。蒲田餃子、大森海苔、羽田穴子、しじみ。(男性・50～59歳・蒲田地域)
- J R蒲田駅周辺何となく薄汚く整備されないものか。特に西口周辺パチンコ屋さんの行列等。観光PRもよいが、まちの整備の考慮したく。(女性・70歳以上・蒲田地域)

5 ものづくり、中小企業群 (9件)

- まち工場。(男性・40～49歳・糀谷・羽田地域)
- 町工場、海苔、倉庫、ものづくり。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 中小企業の躍進をサポートする企画。(男性・60～69歳・調布地域)
- ものづくりの現場国際交流。特に東南アジア。(女性・30～39歳・調布地域)
- 来日している、働いている外国人の職場訪問。(女性・60～69歳・調布地域)
- ものづくりはいいのですが、その現場ではなくその成果物で集客したほうがいいのではと思います。ボブスレーとか、高度な遊戯機器などのテーマパーク的なもの。
(男性・30～39歳・調布地域)
- 町工場で作っている商品の見学。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- つい最近、蒲田のグランデュオで「大田区のモノづくり」として催事をやっていました。私はあまり見られなかったのですが、足を止めている人が結構いたので、興味がある人は多いのでは？大田区＝中小工場、それも世界に通用できる技術を保持していることが、最近やっと認知されつつあるので、鉄は熱いうちに打て！ではないですが、重点的に観光と絡めてすすめる時はいつ？今でしょ！協力します。(女性・40～49歳・調布地域)
- 外国人観光客は、来日して行きたい所は大田区以外にたくさんあると思うのでなかなか集客できないと思う。「工場のモノづくり」は世界に誇れるものだと思うので「築地市場」とまでは行かなくてもそれに近い形でツアーができるようにすればいいのではないのでしょうか？(女性・60～69歳・大森地域)

6 多摩川 (8件)

- 多摩川。(2件。男性・60～69歳・大森地域、女性・40～49歳・蒲田地域)
- 多摩川の河川敷だけでなく川の利用。(女性・60～69歳・蒲田地域)
- 多摩川です。蒲田から多摩川線沿い線ですが、下丸子には多摩川土手、ケヤキ並木があります。(女性・50～59歳・蒲田地域)
- 「水辺の周遊」に六郷用水を入れてほしい。(男性・70歳以上・調布地域)
- 多摩川などサイクリングロードの充実。荒川や江戸川に比べて整備が遅れているように感じます。(男性・50～59歳・調布地域)
- 多摩川沿いサイクリングロード。(男性・50～59歳・蒲田地域)

- 大田区と言えば今更言わずもがなですが、やはり羽田空港と多摩川ではないでしょうか？ただし現状ではこの2つの資源が有効に結びついていない様に感じます。例えば今人気の多摩川サイクルロードですが海老取川周辺で何となく終わってしまっています。少なくとも環八道路沿いに国際線ターミナルを越えA滑走路のトンネル入口付近くらいまで、歩きやすい散歩道（ボードウォーク等）サイクリングロードや親水公園（日陰の有る休憩所、ベンチ、東屋等の施設）を整備すれば、空港と多摩川そして羽田の街を連続性のある観光スポットとして今以上に観光客を含めより大勢の人にアピールできると考えます。
（男性・60～69歳・糀谷・羽田地域）

7 臨海部 (7件)

- 臨海地区。(男性・60～69歳・大森地域)
- 海岸、埋め立て地。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 東京湾。(女性・50～59歳・蒲田地域)
- 大森ふるさとの浜辺公園。(女性・30～39歳・大森地域)
- 野鳥公園と大田市場。(女性・60～69歳・大森地域)
- 京浜島や城南島のビーチ。(男性・60～69歳・調布地域)
- 東京湾、海苔づくりなどの日本の伝統。(男性・40～49歳・糀谷・羽田地域)

8 イベント (7件)

- 地域のイベントなど。(男性・18～29歳・大森地域)
- 羽田のお祭り。(男性・40～49歳・糀谷・羽田地域)
- 羽田空港と隣接する地域をアピールする計画がいいと思います。たとえば、四季ごとに集客できるイベントの立ち上げなどがいいと思います。城南島のキャンプ・バーベキューは夏、春は池上梅園、平和の森公園など、安価で楽しめる施設をアピールし、区内以外からの集客が必要と考えます。また自転車での来訪は施設利用割引など、一部エコも考えた施策がいいと思います。(男性・40～49歳・大森地域)
- 定期的に観光イベントを開催しPRする。(男性・70歳以上・大森地域)
- コマーシャルを作るとか、子どもたちにももっともっと大田区を知ってもらおうイベント等。
（女性・40～49歳・大森地域）
- すでに意識した取り組みが行われていると思いますが、「参加型」がキーワードになると思います。見るだけではなく実際に触ることができる、やってみることができる、など。あと、アート性を採り入れるのもよいと思います。(女性・18～29歳・調布地域)
- 温泉、お風呂屋、釣堀、商店街、食べ飲み歩き等の紹介やイベントづくりはどうでしょうか。(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)

9 羽田空港 (4件)

- 羽田空港。(男性・60～69歳・大森地域)
- 旧羽田空港跡地にテーマパークやショッピングモールを作る計画はどうなっているのでしょうか？外国人観光客へアピールすべき場所やイベント内容の見本を列記して欲しい。
(男性・70歳以上・蒲田地域)
- 羽田空港には遠方のかたがたがとても興味をもっていると聞きます。区でツアーを組んで他の地域の方にもっとアピールしてはいかがでしょうか。(女性・50～59歳・糀谷・羽田地域)
- 羽田空港近辺をやってらっしゃると思いますがとりあげて欲しいです。空港近くの町内会のかたがたは協力的だと思います。高い意見を持っています。日頃より空港を大事にしています。私は他の場所ですが羽田地区の方々の熱心さは感服しております。
(女性・60～69歳・蒲田地域)

10 生活環境 (3件)

- 区民のマナー向上。歩きタバコ率の高い街にリピーターは来ません。
(男性・30～39歳・糀谷・羽田地域)
- 新しい街、昔からの街が混在していて昔からの古い街は毎朝のお掃除が出来ておらず小汚い感じがします。外からの観光を目指すなら、古くてもきれいを目指す必要があると思います。昔の物、街をきれいにしてみることは心が安らぎます。区全体で毎朝お掃除キャンペーンを行うとよいと思います。素敵なお店には人が集まります。(女性・50～59歳・調布地域)
- ①蒲田駅地下道の不衛生な状況。②蒲田駅周辺に3箇所設置されている公衆トイレ、外国にもこのようなトイレはほとんどない。③無造作に放置状況に置かれている自転車。④呑川の上に、ふたをして自転車を収納しては。⑤西口駅前(ロータリー)で昼間から飲酒の様。⑥浮浪者対策。⑦大森駅周辺の方が総じて美観によい。⑧観光振興を言う前に足元から整備する。(男性・70歳以上・蒲田地域)

11 その他の意見 (7件)

- 外国人観光客を受け入れるにも、地域の理解が必要だと思う。言葉の壁よりも、気持ちの壁を作らない教育？を浸透させる必要があると思う。(女性・40～49歳・大森地域)
- 住民として大田区の観光行政を意識することは無い。今日送付してもらった資料と大田区のホームページを見て以下の点を思った。①大田区の観光振興プラン等は住民にほとんど知らないのではないかと。実にもったいない！外国からの訪問者を対象とするプランと、住民に魅力をアピールするプランを2本立てとして積極的に行うべき。後者に対する施策は十分でない。②大田区の魅力発見ウォークに蒲田地区を入れて欲しい。例えば松竹撮影所の跡地、蒲田周辺の神社、仏閣(歴史も合わせて)、活気ある商店街(梅屋敷、雑色など)③近場の魅力発見ウォークの実施を町内会や小学生を対象に行い区がサポートする。④外国人対象の企画に日本人参加者を募る。かつてmicsの外国語研修生と蒲田～糀谷～羽田(七福神)を歩いたが実におもしろかった。⑤今回配布のパンフレットは、住民は知らないのではないかと。出張所→町会に配布し、町会長会議し、町会民に知らせる努力があってもよい。(男性・60～69歳・蒲田地域)

- サイクルスポーツ。(男性・40～49歳・蒲田地域)
- 私には、何を観光と考えているのかわかりません。日本人を対象にするのか、外国人を対象にするのかどの年代の人を対象にするのか？地方から来る知人、親類をどこへ連れて行くかを考えた時、大田区内をかぎらず交通のアクセス(駐車場)その場のにぎわい連れて行った先が有名なところでも言ったときににぎわい店舗がなければあまり感動してくれません。(男性・60～69歳・大森地域)
- 大田区の観光に対してあまり関心を持っていなかった事もあり知る機会が少なく申し訳ありません。同封の「イベント等のご案内」を読んで自分の足で歩いて大田区の魅力を味わい良い所を発見してみようと思っています。(女性・60～69歳・大森地域)
- 特にありませんが蒲田周辺はきれいになりました。(女性・70歳以上・調布地域)
- ①大田区内に足湯の施設を(静かな所)。②太陽光の利用。(男性・70歳以上・調布地域)

(8) 大田区の特徴や魅力

問8 あなたが思う大田区の特徴や、あなたしか知らない大田区の魅力などがありましたら、具体的にお書きください。

大田区の特徴や、あなたしか知らない大田区の魅力などについて自由記述形式で聞いたところ、71人(78.0%)から回答があった。内容を分類した上で、以下、原則として記述の原文を掲載する。

1 自然・歴史・芸術・文化 (16件)

- 歴史、伝統。(男性・18～29歳・大森地域)
- 平和島の由来、梅屋敷の繁栄。蒲田の梅園・和中散、麦わら細工、のりの山本や、穴守稲荷。(男性・70歳以上・大森地域)
- 大田区の歴史、特に関東大震災後に移り住んだ文士の人達のことなどを、調べていくととっても面白いです。(女性・60～69歳・大森地域)
- 大森貝塚、多摩川古墳。(男性・60～69歳・大森地域)
- 町の広報紙編纂目的で近隣の歴史を調べている。大田区は文京地区であることを新たに認識させられた。(男性・70歳以上・調布地域)
- 多摩川が、昔に比べて格段とキレイになっているというニュースを最近見て、蒲田を流れている呑川もみんなでキレイにすればいいのに・・・って。そしたら、今はあまり目を止められてないけど、私が好きな川沿いの桜を見に、よそからも花見客が来るかも。
(女性・40～49歳・調布地域)
- 現在、久が原に住んでいますが地元の神社が多くあり、銭湯マップならぬ神社マップがあれば、興味があります。(男性・40～49歳・調布地域)
- 六郷用水に関わる歴史、生活文化、まちの発展などつながり洗足池・小池地区、池上地区に関わる歴史、生活文化、まちの発展などつながり。(男性・60～69歳・調布地域)
- 区民大学(地域学習のススメ)で、わが洗足池の名馬池月伝説の全国分布を調べた経験で申し上げますと、類似の観光資源を他の土地と比較して共に愛でて、観光資源としてのシナジー効果を発揮する観光戦略もあり得ると気付きました。大田区を他の地域とシナジー効果をもって観光振興する手もあると思います。(男性・60～69歳・調布地域)
- 古墳。(女性・40～49歳・蒲田地域)
- 昔の大田区(戦後)の写真やイラストで当時を紹介し今はこのように発展している(映画も紹介)という様子。松竹の撮影があったことも特徴のひとつ。(女性・70歳以上・大森地域)
- 大田区は工業だけが特徴ではないと思います。もっと緑・文化の豊かさをPRして欲しいと存じます。5歳から住んでいる大好きな大田区!もっと皆様に知っていただきたいと思っております。(女性・60～69歳・調布地域)
- 東京都の中でも大田区は文化の行事についても熱心な区の一つです。幅広く文化面でも大田区ではたくさんのお勉強会が開かれています。ありがたい事です。おた区報を読めば行事の事はのっています。(女性・60～69歳・蒲田地域)

- 大田区の象徴があると思います。区の木・クスノキ・花・ウメ・鳥・ウグイスです。下丸子在住ですが、多摩川土手、ケヤキ並木はいいと思います。(女性・50～59歳・蒲田地域)
- 区内は多くの温泉の銭湯があるので、大田区の観光がてらにそれらの銭湯が巡れるコースのパンフレットを作ってもよいのではないかと思います。それと、温泉(主に黒湯)にちなんだ食べものや土産物等を空港や蒲田周辺の商店街で売るのもよいのではないかと思います。(女性・60～69歳・蒲田地域)
- 実は大田区はアートと関わり深い町。今や衰退気味だが美術素材のユザワヤがありアート専門学校の日本工学院がある。また町工場の作る部品は機械だけでなくアートの面からもすばらしい。千代田区のように廃校を利用した芸術発信の場が欲しい。多摩川河口(特に大師橋付近)をマリンスポーツに開放。ウインドサーフィン、カヤック、スタンドアップボートなどやったらいいと思う。川の中央に浮かぶ中州を夢のある島に改築。羽田祭り、六郷神社の祭り、8月15日の花火はかなり強力な観光資源となりうると思う。縁側のある家、昔の長屋をモチーフにした住宅などを区が保護あるいは作って下町風情を作り出す。(男性・50～59歳・蒲田地域)

2 多様な地域性 (12件)

- 大田区は、豊かさと貧困などの異なるものが混在する魔境だと思う！(男性・40～49歳・大森地域)
- 多国籍様々な人が暮らす街。(女性・30～39歳・調布地域)
- 大田区は山の手の文化の香る町と下町の物づくりの町の融合する地域です。(女性・50～59歳・調布地域)
- 高級住宅街から下町と工場地帯、羽田国際空港(24時間は無理でも国際的ハブ空港として)など。(男性・60～69歳・蒲田地域)
- 多様性。田園調布の高級住宅地から下町まで、文化や芸術も含めて雑多な感じが魅力だと思います。(男性・40～49歳・蒲田地域)
- 下町、モノづくり等なくなった駅前商店街等、大田区の努力に気づいていない人が多いのではないか。モノづくりでは「オープンファクトリー」で新田、下丸子地区の町工場見学会は非常によい企画、これを蒲田、糀谷地区にも広げられないか。(男性・60～69歳・蒲田地域)
- 日本の縮図的特徴。(男性・60～69歳・大森地域)
- 住宅地、商業地、工業地とバランスのよいところと思う。昔とくらべ街並みも大分変わったがそれはそれなりに全体的に落ち着いた街並みだと思う。(男性・70歳以上・調布地域)
- 大田区は広域にわたる地域で構成されているため区民が集まった時、意見の違いや対処方針に差異があり一体感を作りにくい区であると思います。一方、さまざまな観光があり特徴的な工業があるので観光振興には限りない魅力を含んだ区であると思います。(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)
- 大田区は面積も広く人口も多く東京都を代表する区であり、交通の便もよいが通過するだけの区になっている。目的を持って大田区に来てもらうためには多摩川と羽田空港の歴史と景観が魅力あると思う。(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)

II アンケート調査 (第2回)

- ①23区内でも環境にも空・海と恵まれ住宅地も田園調布から羽田と豊かな地域です。この地のりを生かして年2回程地域見学として商店主に売り上げをはかってあげるような企画を生かしてあげたらどうか？②羽田はしじみが沢山取れるので観光客を呼びよせてはどうか？取れたしじみは宿泊先で料理する。(女性・70歳以上・糀谷・羽田地域)
- 高級住宅地(田園調布)と多摩川堤、池上本門寺と墓地、五重塔、洗足池、文士村と大森界隈のwalking town。日本の紹介は細かい心遣いの出来るあるいは良く知っている日本人をいれる。(女性・70歳以上・蒲田地域)

3 生活環境 (10件)

- 山王の住宅街の地元住民の親密さ。ジャーマン通りは、以前はドイツ人でもっとにぎわっていたので、もっと素敵通りに戻りたい。池上通りに大型マンションが建つのは反対だ。(女性・30~39歳・大森地域)
- 安心して遊べる公園が多い。(女性・40~49歳・調布地域)
- 物価が安く住みやすい。治安がそこまで悪くはない。比較的健全なイメージ。(男性・30~39歳・調布地域)
- 世界を支える町工場、美味しいもの品揃えが豊富な商店街。(男性・18~29歳・糀谷・羽田地域)
- 下町風情、雑然としたまちなみ。(男性・40~49歳・糀谷・羽田地域)
- ①緑を増やして貰いたい。②呑川が汚いので何とかならないか。(男性・70歳以上・大森地域)
- 23区内なのに、なんだか田舎っぽい。(女性・60~69歳・蒲田地域)
- 商店街の多さ、町内会が活発に活動している(特に南六郷2丁目)、ご縁ネット発祥の地。神奈川方面にも東京方面にも至近で便利。路地が多く江戸しぐさとの出会い。野良猫を地域で大事にしており彼らを通じて交流が深められた。(女性・40~49歳・蒲田地域)
- いまだに、ご近所が仲のよい地域が、若干残っている。その地域では、大きな声で挨拶の音が響いています。また、町内会イベントにお集まりの方は、顔がわかるようになりました。いざというときに心強いです。(女性・40~49歳・蒲田地域)
- 私の住んでいる近辺は工場(メッキ) 終えの前は自動車の出入りが激しく騒音で夕方まで悩まされています。そのような所なのでごみ収集所もなく近辺から持ち込まれ苦慮しています。街の雰囲気が汚くしているのでは。(女性・70歳以上・蒲田地域)

4 臨海部 (7件)

- 臨海部、埋立地の緑。(男性・50~59歳・大森地域)
- 臨海地区のゆったりした公園、大森ふるさとの浜辺公園、羽田空港利用客の取り込み、品川区からの旧東海道の大田区内での整備。(男性・60~69歳・大森地域)
- 海辺に近いので、海岸を利用したレジャー施設や観光施設を作り、日頃より、集客力を高める活動をする。(男性・70歳以上・大森地域)
- 城南島、京浜島などの臨海郡をもっと活用すべきと思う。やはり交通アクセスが問題となる。(男性・60~69歳・大森地域)
- 水辺から見る羽田空港や野鳥公園散策のクルーズ。(女性・60~69歳・大森地域)

- 具体的には言えませんが、環境的に水辺（海・川）に恵まれていることは強みだと思います。水上観光コース・探索コースの設定、PR等。現在あるコースもPR不足のため知られていないと思います。同様に、文化コースも、昔の京浜工業地帯としても有名な工場もモノ作りも、子供の探索コース、体験コース、観光コースとしてネットで内外にPRすると良いと思います。（女性・60～69歳・糀谷・羽田地域）
- 私しか知らないというよりあまり利用する人がいないエリアとして、多摩川河口の（大師橋の上流及び下流）の堤防と多摩川との間の空間です。道幅としては1m足らずですが、多摩川との間に結構大きな樹木や、季節の草花（主に雑草ですが）が咲いており、多摩川の水辺も同じ目線で感じる心とむ場所です。ただし現状では実在するブルーシートハウスとゴミの不法投棄等の問題点もあります。行政や民間ボランティア等の力を借りてちょっと手を加えれば区民の憩いの場所に充分なりえる素敵なエリアだと思います。（男性・60～69歳・糀谷・羽田地域）

5 交通アクセス（6件）

- 道が狭い＝自転車で移動がしやすい街ではないでしょうか。高齢者対策も重要ですが、都内での車離れは顕著ですし、自転車での誘客を是非アピールすることがいいと思います。また自転車置き場であれば駐車場と違い、コストは安いと思います。（男性・40～49歳・大森地域）
- 江戸名所図会での大田区は多くはないのに距離があり歩いて巡ることは大変です。たまちゃんバスではないけれど不定期でも良いので巡回バスができれば素晴らしいと思います。（男性・60～69歳・調布地域）
- 交通の要衝空港はもちろんのこと、空港には各地からのリムジンバスが運行しているので、単に空港から目的地までの移動だけではなく、空港を経由して目的地までの移動手段に活用できる。乗り継ぎ割引があれば尚可。（例）横浜→羽田空港→高崎など（男性・30～39歳・糀谷・羽田地域）
- 東急電鉄各路線が充実していて、JRや地下鉄等の都心との連絡路線が便利です。（女性・60～69歳・蒲田地域）
- 蒲田や大森に住んでいる人は気が付かないかもしれないが、東急沿線に住んでいる人は京急線沿いや羽田空港は、不便なので品川や浜松町を経由するのでとても遠くに感じます。早くJR蒲田と京急蒲田を電車で接続してほしいです。そうすれば、蒲田がとても発展すると思います。目黒駅のようにJR蒲田と京急蒲田にスポットにおける自転車やバイクの駐車場があれば蒲田で買い物が増えると思います。大きい服を取り扱っているサカゼンが蒲田にあるので、大きい人が集まっている。馬込や西馬込に住んでいる人は大田区なのに品川区に住んでいるみたいに感じるそうなので、大田区民と交流できるように電車を接続するいろいろな駅にスポット駐輪場を作ってほしいと聞いたことがあります。（男性・30～39歳・調布地域）
- 大田区には観光バス会社に協力を求め区民対象の観光ルートを実施し、アンケートをとったらいと思います。平日の一般者向け土日の一般・子ども向けなど。（男性・60～69歳・大森地域）

6 羽田空港 (5件)

- 羽田空港施設見学、地方の方々には、喜び・感動得られると思います。(男性・70歳以上・大森地域)
- 活気のある羽田空港があること。(男性・60～69歳・調布地域)
- 世界で4番目に乗降客が多い点をもっとPRし、それを支える産業を紹介すべき。
(男性・70歳以上・蒲田地域)
- 羽田空港のイメージが強い。水や森がたくさんあるので、これらを観光資源にしてはどうか。(男性・40～49歳・蒲田地域)
- 糀谷地域は第3ターミナルと言われるほど客室乗務員の方が多く住んでいるので華やかです。(女性・50～59歳・糀谷・羽田地域)

7 ものづくり、中小企業群 (3件)

- ものづくりの大田と言うイメージが強い。景気が悪くなると、大田の町工場の映像が流れる。逆に言えば、大田＝町工場というイメージを利用してみたら・・・私たちにはわからないすごい技術は、観光資源だと思う。(女性・40～49歳・大森地域)
- 桜がきれい。零細企業で作られる世界通用部品。(女性・60～69歳・調布地域)
- 日本の戦後、コンピューター(パンチカードシステム)製造の聖地となった日本IBMをはじめとした大森南、糀谷、千鳥町の工場展開の歴史。(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)

8 商店街 (3件)

- 商店街に活気があるいい意味でのごちゃまぜ感。若い人・年配の人、庶民的なところ・高級住宅街どちらも感じる。(女性・18～29歳・調布地域)
- 商店街が魅力的だと思いますが、集客の点で隣の品川区に負けているように感じます。
(男性・50～59歳・調布地域)
- 親しみやすさ、人情、商店街。(男性・50～59歳・蒲田地域)

9 その他の意見 (9件)

- あらゆる場面において大田区をPRすることが大切であり、認知していただくことが第一である。行政以外に企業、商店街、教育機関など個別組織が大田区にあることをPRしていただく。最終的には大田区住民が自分の地域を全国にPRしあるいは世界に情報発信し満足していただくに相応しいハード、ソフトの地域にすべき。(男性・60～69歳・調布地域)
- 先進国日本の玄関口である区を活かした戦略が必要であると考えています。東京湾や多摩川を加えてワクワクとした期待感を感じられる大田区にしてゆきたいと思っています。
(男性・60～69歳・糀谷・羽田地域)
- あまりよく分からないのですがPR文にしても印刷媒体全体にもっと視覚的に一目でわかるアイキャッチャー、他区と区別する強烈なインパクトに欠けているように思えます。
(男性・70歳以上・調布地域)

- 毎朝お掃除。わが家の前のお掃除を全体で行い古い場所も小綺麗に。草が茂っていたら抜き取る作業をする。目が行き届かないではなく隅々まで目を光らせて下さい。自治体・区の担当者をお願いしたいです。きれいな所はリピーターが多くなりその人達が友人・家族等を連れてきてくれます。海外の観光客も同じです。よいと思ったら何度も訪問したくなるものです。私はレストランにて、お掃除されていない場所は二度と行きません。街に対しても同じではないでしょうか。区内をとことんきれいにすることが重要だと思います。
(女性・50～59歳・調布地域)
- 私が大田区に引っ越してきて一年が経ちました。大田区は奥が深いと思います。一本路地を入るとお店があったり、この道がここに繋がっている事等まだまだ沢山歩いて知りたいと思います。(女性・40～49歳・大森地域)
- 同じ大田区の住人といっても馬込地区と蒲田地区とではお互いに関心がうすいのでは？と感じることがあります。大森・蒲田地区を中心に活性化しても同じ区民が魅力を感じられなければ広まらないので区民が一体化できる方向にまず進んでいって欲しいです。
(女性・60～69歳・大森地域)
- 大森地区と蒲田地区が一緒になったことがその当時を知るものにとっては本当に不思議としか思えず今も引きずっています。(女性・70歳以上・調布地域)
- 住みやすいとは思いますが、魅力は特に感じない。(女性・30～39歳・大森地域)
- 外国人観光客に対して鎌倉や奈良京都ほど特化した由緒正しい多い観光の場所があるとは思えないので、在来の名所旧跡巡りではなくテーマパーク様式のある場所を作るのが先決と思われる。(男性・70歳以上・蒲田地域)

3 使用した調査票

あなたの声をお聞かせください
大田区 区政サポーターアンケート調査

皆様におかれましては、日ごろから区政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

第2回目のアンケート調査のテーマは「観光振興」についてです。

「観光振興」では、大田区観光振興プランの重点計画についてお伺いします。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年8月

大田区役所 区民の声課 「区政サポーター」担当

ご記入にあたってのお願い

- 1 最初から1問ずつ、該当する質問にお答えください。
- 2 質問には、できるだけ宛名のご本人がお答えくださいますようお願いいたします。
- 3 ご回答は、質問中に特段の指示があるものを除いて、あてはまる番号に○をつけてください。
- 4 「その他」の選択肢をお選びの場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。

この調査票をご記入いただきましたら、恐縮ですが同封の返信用封筒に入れて、8月23日（金）までにポストへ投函してください。切手を貼る必要はありません。

お問い合わせ先 大田区役所 区民の声課 「区政サポーター」担当
電話 03（5744）1135

観光振興について

大田区は、東京・首都圏の空の玄関口である羽田空港を擁するとともに、池上本門寺や馬込文士村などの歴史・文化的な環境、多摩川や臨海部の水環境、身近で特徴的な公園・レクリエーション資源などが豊かなまちですが、これらの資源は、必ずしもこれまでの観光の視点からは誘客力のあるものばかりではありませんでした。

しかし、見せ方や伝え方の工夫、他の資源との連携により、観光資源としての新たな魅力が顕在化する可能性を秘めているとともに、観光による交流の振興を引き金に、地元商店街やものづくりを中心とした中小企業の活性化により、住んでいる人が、いきいきとしたまちづくりが期待されます。

「大田区観光振興プラン」は、官民をあげて取り組むべき今後の大田区の観光についてとりまとめたもので、具体的な事業手法や事業内容などとともに、事業推進にかかわる役割分担などを明らかにしています。

問1 大田区観光振興プラン及びそのプラン実現のための重点計画をご存知ですか。

(〇は1つ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 内容を理解している | 2 読んだことがある |
| 3 名前は聞いたことがある | 4 知らない |

問2 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、「羽田空港の国際化に対応する仕組みづくり」を挙げています。平成22年の羽田空港国際化を契機に大田区では、外国人旅行者の誘客等をめざし、さまざまな取り組みをしてきました。

以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。 (〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 来～る大田区大使（大田区観光大使） |
| 2 大田区観光PR特使 |
| 3 海外のメディアやフリーペーパーへの大田区観光情報の発信 |
| 4 大田区観光紹介用DVD・パンフレットの作成 |
| 5 羽田空港国際化記念キャンペーンイベント |
| 6 大田区観光紹介用外国人向け多言語マップ・多言語パンフレットの作成 |
| 7 多言語観光案内サインの設置 |
| 8 大田区ウェルカムショップ登録制度 |
| 9 羽田空港国際線ターミナルに設置した大田区観光情報コーナーでの情報提供 |
| 10 大田観光協会ホームページの多言語化の支援 |
| 11 知っているものはない |

II アンケート調査 (第2回)

問3 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、大森・蒲田を大田区のにぎわいの中心拠点であると位置づけ「大森と蒲田を拠点とした都市観光への取り組み」を挙げています。

以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。 (〇はいくつでも)

- 1 来～る大田区大使 (大田区観光大使)
- 2 大田区観光PR特使
- 3 海外のメディアやフリーペーパーへの大田区観光情報を発信
- 4 大田区観光紹介用DVD・パンフレットの作成
- 5 羽田空港国際化記念キャンペーンイベント
- 6 知っているものはない

問4 ここ5年間で、大森・蒲田のにぎわいは活性化したと思いますか。 (〇は1つ)

- 1 おおいのにぎわった
- 2 多少にぎわった
- 3 以前とあまり変わらない

問5 大田区の観光施策の中で重点的に取り組む事業として、東京湾や多摩川に隣接する地勢をいかし「水と緑のまち大田区を楽しむ仕組みづくり」を挙げています。

以下の取り組みのうち、知っているものは何ですか。 (〇はいくつでも)

- 1 天空橋船着場を活用したクルーズイベント
- 2 大森ふるさとの浜辺公園でのカヌー教室・ツーリング
- 3 おおたの桜スタンプラリー・おおたの桜ウォーク
- 4 水辺の周遊コースの紹介マップ
- 5 知っているものはない

問6 大田区の大田区観光振興プラン推進のための観光施策の中で重点的に取り組む事業として、『世界に誇る「おおたのモノづくり」をみせる仕組み』を挙げています。今年度から、大田区のものづくりを観光資源化するために、ものづくり見学を受け入れる工場のデータベース化や受入環境整備、モニターツアーを実施していきます。あなたは、その「ものづくり」の見学や体験等を取り入れた観光ツアーに参加したいと思いますか。 (〇は1つ)

- 1 参加したい
- 2 参加したくない

問7 大田区では今年度、大田区観光振興プラン推進のため、今後5年間の重点計画を新たに策定し、観光振興を進める予定です。

この重点計画で是非取り組んだ方がいいと思われる地域やトピック、観光施設、キーワード等がありましたら、具体的にお書きください。

（自由記載）

問8 あなたが思う大田区の特徴や、あなたしか知らない大田区の魅力などがありましたら、具体的にお書きください。

（自由記載）

基本属性について

F 1 性別を教えてください。 (○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 年齢を教えてください。 (○は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 18～29歳 | 3 40～49歳 | 5 60～69歳 |
| 2 30～39歳 | 4 50～59歳 | 6 70歳以上 |

F 3 職業を教えてください。 (○は1つ)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 自営業・家族従業 | 4 主婦・主夫 |
| 2 会社員 | 5 学生 |
| 3 公務員 | 6 その他 () |

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入がお済みになった調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、8月26日(月)までにポストへ投函してください。切手を貼る必要はありません。